

5月20日(日)

会場：あすと第一復興住宅
参加：無料

どなたでもご参加頂けます

11時
～13時
ぐらい

あすと長町 こどもたちがおもてなしする
コミュニティアート食堂

こども食堂 × おひるこカフェ

牡鹿半島の山の幸 旬の味
鹿シチュー たけのこご飯

たんぱく質いっぱい
肉どうふ



もちろのおひるこも！
下山さんが干葉で
おいしく小豆を
煮て来ます！



【短信】今回は「政治プレス新聞社」さんが取材に訪れます。いっしょ
においしい時間を過ごしましょう



Ai dondoko market 2018



画：パルコキノシタ

猟師の味

牡鹿半島でしとめた

鹿シチュー

先月の「カレー対決」、美味しかったですね。やっぱりみんなで食べるカレーはひと味もふた味もちがいます。

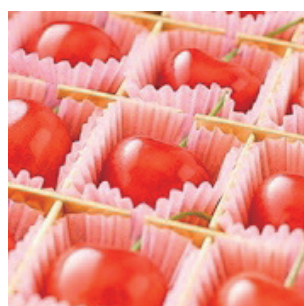
さて、今月は鹿シチューとたけのこご飯、肉どうふです。昨年からは牡鹿半島で猟師をはじめた「あすと」の仙台四郎こと美術家パルコキノシタさんが見事しとめた鹿肉シチュー、なかなか食べられるものではありません（鹿肉が苦手な方のために肉どうふもご用意）。旬の味・たけのこご飯もおおせいで食べるといっそう美味しくたきあがることでしょう。

どなたでも無料でご参加いただけます。ぜひお誘い合わせの上、おこしく下さい。

5月13日は母の日で、

そのちよつと前に山形はさくらんぼの箱詰めを手伝ってきました。

そもそもが選別されて山形各地から集まったさくらんぼから、さらに綺麗な粒をチョコレート箱に詰めていく作業。あめ玉みたいな真つ赤なさくらんぼを、柔らかな紙皿に乗せ、そつと箱のマス目に押し込んでいく。東京ではこれが20粒で五千円くらいになるらしい。ばからしい！こつちでは不揃いをビニール袋に入れて、タダみたいに見えるのにな。というところで、旬はぜひ現地で。美味しい季節が始まりますね。東北へ行こう！



姉妹連載
エッセイ

あすと長町



通信

題字とくまのイラスト：まなみちゃん

この活動は、2012年1月から、いろいろな方が集い、出会う場所になればとの思いで、さまざまな人の輪により毎月一回あすと長町エリアで開催しています。

【主催】あすと長町こども食堂・おひるこカフェ、あすと長町市営住宅ひまわり会、長町第3復興住宅自治管理組合、あすと長町コミュニティ構築を考える会、特定非営利活動法人コミュニティアート・ふなばし、一般社団法人MIMIX Lab、一般社団法人アート・インクルージョン、宮城教育大学村上タカシ研究室、一般社団法人まちとアート研究所
【助成】2018年度 日本郵便 年賀券附金助成事業
【問合せ】門脇篤 080-4357-7035 info@kadowakiart.com

2018年5月
第80号